

むささび



ふるさとの森づくり県民の集い(県植樹祭)が野沢温泉村で開催されました。
(植樹説明を県林業大学校出身の当組合若手職員達が行った)



森林組合PR事業を全県で行っています。

SBC ラジオ「モーニングワイドラジオ JJ」
毎週月曜日、朝 8 時 35 分から 40 分まで
「森と暮らそう」を放送しています。



今後の当組合放送予定 10月1日、2月11日

主な内容

長野県森林づくり県民の集い.....	2
役員会視察研修開催(岩手県).....	3
森林組合トップセミナーほか.....	4
総務課紹介	5
業務課紹介	6
利用事業室紹介.....	7
飯山北高に間伐材キャビン.....	8

県植樹祭が開催されました!

大会テーマ『育てよう 未来につなぐ 森づくり』

植樹祭テーマに応募して表彰された子供たち



野沢温泉道祖神太鼓

みどりのふれあい宣言



6月9日(土)に野沢温泉村のオリンピックスポーツパークで県植樹祭が開催されました。県下各地から一四〇〇名もの参加がありました。県植樹祭でも、毎回参加者が減る傾向でしたが、今回はたいへん多くの方に参加をいただきました。

当管内での開催は、飯山市での開催以来8年ぶりになります。今回はユキツバキとスギ、オオヤマザクラなど四二〇〇本が植栽されました。

アトラクションでは野沢温泉村の道祖神太鼓やコカリナの演奏、安曇野市のチーム伴によるチェーンソーアートなどが披露されました。

会場では、林業関係団体等による展示や、郷土物産品の販売、各市町村の特色を生かした汁物が振舞われるなど、たいへん賑わいました。



コカリナの演奏



チーム伴のチェーンソーアート



コカリナの演奏



主催者と来賓の皆さん



開会式の会場風景
—たいへん大勢の方が参加しました—

※今回、当組合関係では役員と野沢温泉地区の総代及び参与委員に参加をお願いしました。



植樹風景
今回は4,200本も植樹を行いました。



ねんりんも出店しました。
軽食は完売しました。



汁物のテントには長蛇の列が！
おばちゃんたちもたいへんです。



北信6市町村が特色を生かした
汁物を提供しました。

次回は8年後になります。招待者だけではなく、一般公募でも参加を募っていますので、多くの組合員に参加いただければと思います。



発表を行う南都技師



田中先生から、たいへん好評をいただきました。

8月2日、3日に農林中央金庫と全国森林組合連合会主催により、ホテル日航東京で森林組合トップセミナーが開催され当組合も参加をしました。
皆川芳嗣林野庁長官ほか林野庁関係者、各地の大学研究者、農林中金関係者、全国森林組合連合会、各県森林組合連合会ほか各地の森林組合から二五〇人以上の参加者がありました。
当組合からは組合長、副組合長、職員5名が参加し、森林再生基金事業で昨年行った「デジタル森林管理」について事例発表を行いました。
発表後の講評では、フォロアアップを担当された、東京農工大学の田中万里子先生から「IT機器の整備が進み、人材育成もできているなど事業環境が整い、他地域でも参考にすべき組合であり、たいへんうまくいった成功例である」と評価をいただきました。

森林組合
トップセミナーに参加
— 森林再生基金事業発表会で事例発表 —

7月5日、6日役員会の先進地視察を実施しました

◆◆ 低コスト林業を実践している岩手県のノースジャパン素材流通協同組合 ◆◆



コンテナ苗木



植付専用器具

重機による地拵や下刈のコスト削減を試みる

コンテナ苗木が低コストを実現する！

ノースジャパン素材流通協同組合は平成一四年に地元材の有効活用を図るため、合板工場への働きかけをするために、岩手県素材流通機構として設立されました。平成一五年には岩手県素材流通協同組合として法人化し、合板工場との連携を深めて事業展開してきました。その後、事業区域を岩手県外に拡大し、平成二〇年にノースジャパン素材流通協同組合となり現在に至っています。

木材生産の主体は皆伐であり、皆伐後の植栽放棄が問題となる中で、低コストの手法による地拵、再造林、下刈を試みています。重機を使った低コスト生産現場の地の利を生かして、重機による地拵と低密度植栽により造林の低コストを実現しています。また、大苗植栽により下刈の低コストを実現しています。今後、より低コストを目指して、コンテナ苗木を使った植栽の実現を目指しているそうです。コンテナ苗木の植栽では、一人あたり一日に千本以上という試験結果もあります。また、植栽後すぐに成長しだし、年間成長もたいへん良いとのこと。

コンテナ苗木は、当組合においても、再造林の低コストを実現するために必須であると考えています。国レベルでは研究が進んでおり、今後、早期の普及を期待しています。

イワフジ工業株式会社本社工場を視察

……今年度フォワーダを導入予定……

イワフジ工業は戦前の中島飛行機の流れをくむ会社であり、現在は新明和工業グループに属しており、国内で唯一の林業用重機のメーカーです。

林業用重機用部品のほとんどが自社製造で行われており、手作業の部分も多いのに驚きました。

当組合では、これまでプロセッサ、フォワーダ、スイングヤーダを導入しています。今年度もフォワーダU-4BGを導入予定であり、フォワーダの製造過程は特に注目が集まりました



ノースジャパンでは下山理事長に出迎えられ、担当部長から説明を受け研修をしました。



イワフジ工業では及川社長自ら出迎えられ、担当課長から説明を受け視察をしました。

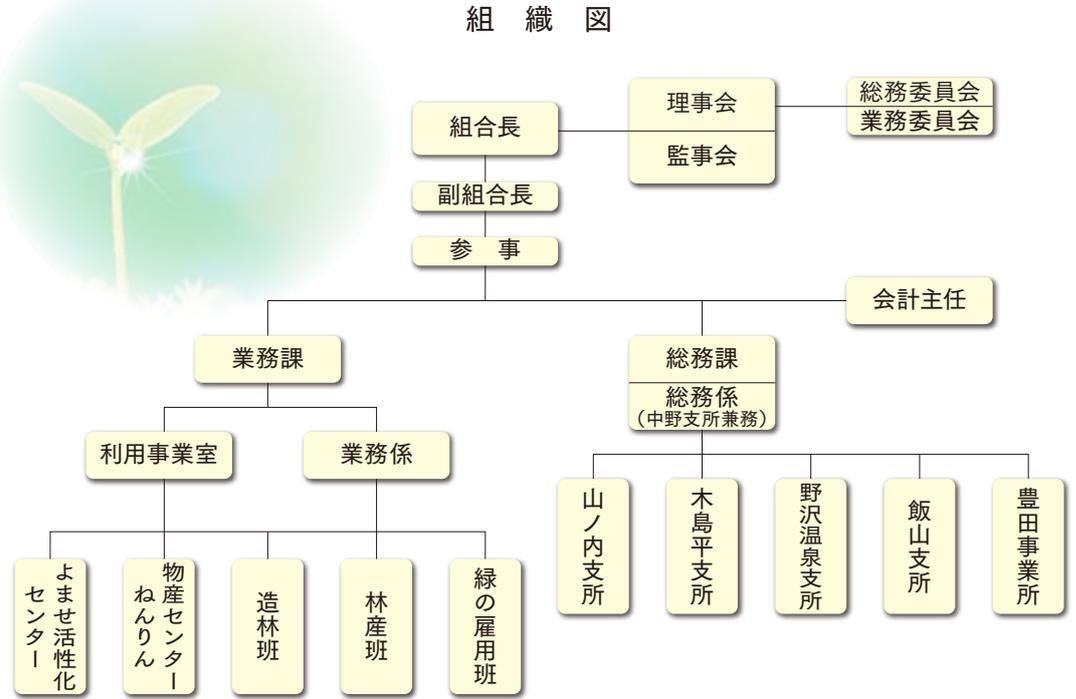


フォワーダの製造過程では特に皆さんが注目されました。

4月1日から組合組織体制が変更になりました。

林業再生プランと森林組合改革に対応するための組織改編です

国が進める林業再生プランと森林組合改革により、森林組合は集約化を本業として、取り組むように求められています。今回の組織改編は、業務課では業務係において、森林関係事業を専門に行うこととし、特に集約化を主業務とする担当を一〇名配置しました。これにともない、特殊伐採などの利用事業や、冬期の除雪業務や木製品等の販売などを主業務とする、利用事業室を設置しました。また、作業班は全て業務課の下に配置し、支所は組合員関係業務と購買業務を主業務として、総務課の下に配置しました。



総務課の紹介

組合員向けの業務は、これまでどおり支所で行っています。



総務課長・会計主任
田中 忠

相続による名義変更や、住所変更などありましたら、担当支所に届出をお願いします。

総務課の職員を紹介します。課長以下一〇名の女性職員で下記の業務を行っています。組合員の皆様に関係あることでは、組合員台帳の登録事項の変更届や購買品の注文受付など行っています。支所担当はこれまでどおり支所に勤務しておりますので、お気軽にお越しください。

- | | | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|----------------|
| 担当(会計)
内藤香子 | 担当(会計)
中沢千恵子 | 主任(会計)
丸山久美子 | 主任(総務)
小林和江 | 総務係長
小出幸子 |
| 担当(豊田)
小坂美津子 | 担当(飯山)
小澤雅子 | 担当(野沢温泉)
河野明美 | 担当(木島平)
竹内由美 | 担当(山ノ内)
牧里佳 |

総務課の業務内容

- ① 経営計画の作成や実績の検討
- ② 組合資産の管理等
- ③ 役員に関すること
- ④ 組合員に関すること
- ⑤ 職員の人事、給与、福利厚生等
- ⑥ 文書に関すること
- ⑦ 広報に関すること
- ⑧ 購買品に関すること
- ⑨ 会計、財務等に関すること

業務課

職員と担当業務の紹介



業務課長代理
堀澤 正彦



業務係長
高橋 優



技師(機関造林担当)
平田 昌美



課付庶務担当
西川 幹雄

中野市担当



技師
南都 寛



集約化補助員
原田 誠剛

飯山市担当



技手
丸山 幸裕

木島平村担当



施業技術員
関 真一



集約化補助員
宮崎 則明

山ノ内町担当



技師
尾淵 義輝



技師
中山 尚士

飯山市担当



集約化補助員
川久保 純

木島平村担当



集約化補助員
清水 謙士郎

野沢温泉村担当



施業技術員
河野 透

集約化にあたっては、該当する皆様を訪問させていただいておりますので、よろしくお願いします。



補助事業の活用には、「施業区域の集約化」「森林経営計画の樹立」が必要です。

施業区域の集約化・森林整備計画の立案から、山林調査や作業道開設などの基盤整備、森林整備作業全般を担当しています。



山林調査 (境界確認、測量など)



作業道開設



森林整備 (間伐、下刈り、植林など)



素材生産

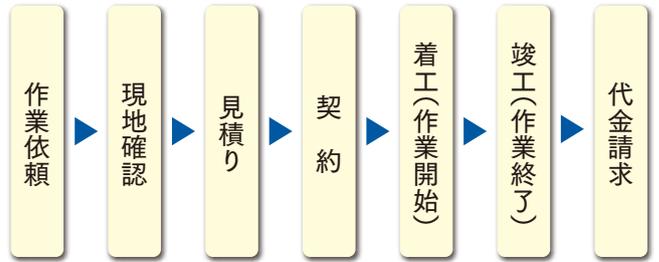
こんにちは **利用事業室** です。

まだ聞きなれない名称ですが、これまで各支所
で対応していた利用業務を一括して対応する部署
として、3名の職員体制で今年4月に新たに設け
られました。

■ **主な業務内容**

- ・道路や建物の支障となる木の伐採
- ・作業の困難な場所や高木などの伐採（特殊伐採作業）
- ・庭木の枝落とし、冬囲いなどの作業
- ・田んぼや水路、土手などの刈払い作業
- ・林道や作業道の補修
- ・工事用丸太杭や細木、薪やストーブ用ペレットなどの販売
- ・ふるさと物産センター「ねんりん」の運営
- ・農林産物直売所「ねんりん」の運営
- ・冬期間の市町村道などの除雪作業
- ・その他利用事業

■ **皆様からの作業依頼には下記の手順で
業務を請負っています。（見積りは無料です。）**



■ **伐採、刈払いなど気軽にお問い合わせください。**

「利用事業室」 ☎ **0269-62-8111** (所在地：飯山市大字静間383番地14)

■ **職員紹介**



利用事業室長
ねんりん支配人
滝沢 良一



担当（積算、見積他）
武田 洋一



担当（庶務、経理）
関口 和子

特殊伐採作業の様子



物産センター「ねんりん」



農林産物直売所「ねんりん」



中野市ほから市町村連名の認定です
**消防団協力事業所に
 認定されました**

安全大会を開催しました

今年は救急救命について学びました

6月1日にアップルシティなかので安全大会を開催しました。
 ことしの安全講習は、岳南広域消防本部の救命士六塚真一氏により救急救命について講習をしていただきました。
 昨年はハチ刺され災害が多く発生しました。また不注意による事故も多く発生し、再発防止を誓いました。
 なお、今年度の安全表彰は、直営班では森班、協力事業体では大平林業建設が受賞しました。



岳南広域消防本部上野消防長から組合長に認定証が授与されました。



安全表彰を受けた森班と大平林業建設には組合長から賞状と記念品が贈られました。



野球部グラウンド南側に設置しました。

飯山北高野球部に 間伐材キャビンを設置

木製サッシを取り付けたスギ間伐材で作ったキャビンです。
 野球部員にも保護者の皆さんにも、たいへん好評です。



編集後記

間伐材倉庫が進化して間伐材キャビンとして販売を始めました。

建坪はこれまでの倉庫と同じです。サッシを2面付けて、明かり取りを2面付けてあります。

釘も見えないように隠すなど、本所に展示してある倉庫とは、格段の違いがあります。

価格は税込 63 万円です。購入ご希望の方は本所にお問合せください。

また、これ以外のサイズもできますので、ご希望の方はご連絡ください。

本所・中野支所	〒 383-0061 中野市大字壁田 938 番地 1 TEL 0269-38-0371(代) FAX 0269-23-5350
利用事業室・飯山支所	〒 389-2255 飯山市大字静間 383 番地 14 TEL 0269-62-8111 FAX 0269-62-8111
山ノ内支所	〒 381-0405 山ノ内町大字夜間瀬 6819-1 TEL 0269-33-8665 FAX 0269-33-8678
木島平支所	〒 389-2302 木島平村大字往郷 973-1 TEL 0269-82-3123 FAX 0269-82-3123
野沢温泉支所	〒 389-2592 野沢温泉村大字豊郷 9817 TEL 0269-67-0454 FAX 0269-85-3803
豊田事業所	〒 389-2192 中野市大字豊津 2508 TEL 0269-38-3111 FAX 0269-38-2774
ねんりん	〒 389-2613 野沢温泉村大字虫生 2383-1 TEL 0269-85-4441 FAX 0269-85-4441
直売所	TEL 0269-85-4141 FAX 0269-85-4141